

平成29年4月17日

各位

テイカ株式会社
三信鉱工株式会社

新会社設立に関するお知らせ

このたび、テイカ株式会社（本社：大阪府中央区、社長：名木田正男、以下：テイカ）と三信鉱工株式会社（本社：愛知県北設楽郡東栄町、社長：三崎順一、以下：三信鉱工）は、化粧品原料セリサイトを販売する合弁会社ジャパンセリサイト株式会社を下記の通り設立しましたので、お知らせいたします。

記

1. 設立の経緯

三信鉱工は愛知県北東部に所有する鉱山からセリサイト鉱石を採掘、精製し、主に化粧品用途向けにセリサイトを販売、その高い品質は世界の化粧品市場で認められております。セリサイトは絹雲母ともよばれる無機粉体で、感触が滑らかで伸びもよく、透明感に優れる等の特性を持ち、主にファンデーション用途に使用され、その需要は着実に伸長しております。

しかし、セリサイトは天然物で、三信鉱工所有の鉱山から採掘できる量にも限りがあり、今後の需要伸長に対応できる供給体制の確立が必要でありました。

このような中、無機粉体に関して高度な技術を持つテイカは海外品セリサイトの供給源の調査等を行い、三信鉱工と共同で、良質な海外品と三信鉱工品を精製加工したセリサイトの開発に取り組み、このたび「JSシリーズ」として販売する運びとなりました。

そして、「JSシリーズ」を積極的に販売していく上で、セリサイトを専門に販売する会社が必要と考え、ジャパンセリサイト株式会社を設立するに至りました。今後同社では「JSシリーズ」の販売とともに、三信鉱工品「セリサイトFSE」の販売も行い、テイカ、三信鉱工両社が長年化粧品原料の販売において培ってきましたネットワークを活用し、拡販に努めてまいります。

なお、「JSシリーズ」のJS-Aは全世界の化粧品規格に適合した今までにないセリサイトであります。

2. ジャパンセリサイト株式会社の概要

- | | | |
|------------|----------------|------------|
| (1) 所在地 | 東京都中央区日本橋3-8-2 | 新日本橋ビルディング |
| (2) 代表者 | 代表取締役社長 | 名木田正男 |
| | 代表取締役副社長 | 三崎 順一 |
| (3) 設立年月日 | 平成29年4月11日 | |
| (4) 資本金 | 5,000万円 | |
| (5) 株主構成 | テイカ株式会社 | 50% |
| | 三信鉱工株式会社 | 50% |
| (6) 主な事業内容 | セリサイト製品の販売 | |

3. 日程

- 平成29年4月11日 設立
平成29年4月24日 営業開始予定

以上

テイカ

セリサイト販売開始

化粧品向け三信鉱工と新会社

テイカは、化粧品用のファンデーションに用いられるセリサイト(絹雲母)の販売に乗り出す。国内でセリサイトの採掘・精製加工などを手がける三信鉱工(愛知県)と共同で、清酒の香りの識別トレーニングに使う試薬セットを発売した。吟醸香やかび臭など、清酒の製造・貯蔵の過程で発生する19種の代表的な香りを試薬にした。酒造メーカーや販売店のスタッフらが、品質評価の基準となる香りを弁別するための訓練に用いる。林純葉が製造し、全国の酒造メーカーに酵母を供給している日本醸造協会が販売を担当する。

信鉱工(愛知県)と共同で販売会社を立ち上げた。海外から調達し国内で精製加工した高品質セリサイトなどを国内外の化粧品企業に供給する。

新会社では、数年後に年間1000ト販売し2ケタ億円の売り上げを目指す。三信鉱工は愛知県北東部に位置する栗代鉱山を所有し、セリサイト鉱石の採掘、精製加工を行っている。年間の販売量は500ト。世界トップクラスの品質を誇っており、国内外の化粧品市場

で高く評価されている。主にファンデーションに利用されており、感触が滑らかでしっとりしている。伸びがよく、透明感に優れていることが評価されている。引き合いが強まっているが、栗代鉱山での採掘量を急激に増やすことができない。旺盛な需要に心えていくため、三信鉱工では国外でセリサイト鉱床を探し

ていた。数年前にテイカとともに海外のセリサイト鉱床の調査を開始。このほど、アジアを中心に数カ所を高品質なセリサイトを安定して調達できる鉱床を見つけた。テイカは無機物に関して高度な技術力を有し、化粧品向け微粒子酸化チタンや微粒子酸化亜鉛などを製造販売している。

アジアなどから輸入する半製品のセリサイトは、三信鉱工で精製加工して最終製品に仕上げている。海外産セリサイトを使用する「JSシリーズ」などの販売は、テイカと三信鉱工が折半出資で今年11月に設立、24日に営業開始予定の「ジャパンセリサイト」(東京都中央区、資本金3000万円)が担う。

JSシリーズは全世界の化粧品企画に適合した「JS-1A」と、三信鉱工が供給している「セリサイトFSE」に類似した「JS-1」の2種類を用意。FSEについても今後、ジャパンセリサイトが販売し、三信鉱工はセリサイト鉱山の開発、採掘、精製加工に特化する。

テイカと三信鉱工は引き続き、東南アジアや南米などの国・地域でセリサイト鉱床の探索に取り組むとともに、研究開発面でも連携を強化していく。

JSシリーズは全世界の化粧品企画に適合した「JS-1A」と、三信鉱工が担う。

省エネデバイスで提携

名古屋大未来材料研とフラインセラムックス(17日)、名古屋大学未来材料センター(JAFCO)は、材料・システム研究所と次世代省エネルギーデバイスに関する研究について包括的な連携推進に関する協定を締結したと発表した。同協定に基づき、両者の半導体技術の地

林純葉工業は日本醸造協会や酒類総合研究所と共同で、清酒の香りの識別トレーニングに使う試薬セットを発売した。吟醸香やかび臭など、清酒の製造・貯蔵の過程で発生する19種の代表的な香りを試薬にした。酒造メーカーや販売店のスタッフらが、品質評価の基準となる香りを弁別するための訓練に用いる。林純葉が製造し、全国の酒造メーカーに酵母を供給している日本醸造協会が販売を担当する。

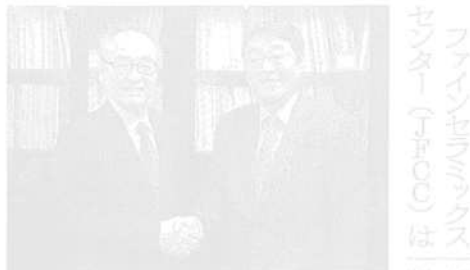
清酒の香りを試薬に

林純葉工業は、吟醸香やかび臭など、清酒の製造・貯蔵の過程で発生する19種の代表的な香りを試薬にした。酒造メーカーや販売店のスタッフらが、品質評価の基準となる香りを弁別するための訓練に用いる。林純葉が製造し、全国の酒造メーカーに酵母を供給している日本醸造協会が販売を担当する。

品質評価の訓練に活用



今回のセットに含まれるのは酢酸エチル、酢酸イソアミル、カプロン酸エタノール、高文とつぎあわせて醸造する。これらを正確に認識できるような試薬セットを開発している。使用方法は、まず先入観を排したフラインドテストを行い、19種の香りの印象を記憶した後、説明書に従って試薬をチューブする。林純葉は日本醸造協会の依頼を受けて数年前に開発に着手した。同社は以前から、食品メーカーなどに向けて異臭(オプフレバー)の識別トレーニングに使う「オプフレバーキット」を自社で展開している。独自に



所長(左)と名古屋大学未来材料・システム研究所長(右)の両氏が、両者の半導体技術の地

化工日
017/4/18